29年度 総社市市民提案型事業 実績報告

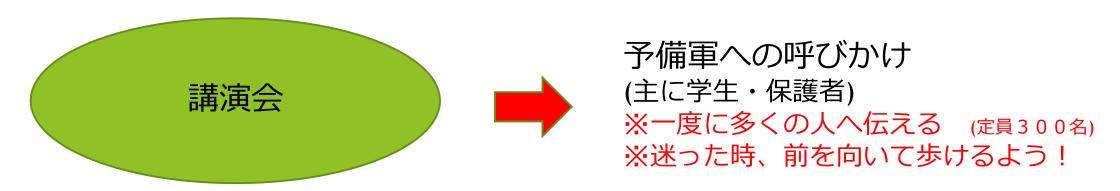
~ ひきこもり支援事業 ~

『本気は伝わる!! つながるLIVE』



事業目的

①ひきこもりを増やさない (予防)



②参加者の中から相談者をみつける

講演会後の アンケート



相談へつなげる

(相談は後日落ち着いた環境で!)

ビラ

総社市内 高校・中学校 小学校(5・6年) 生徒全員 掲示用・PTA 教員用 協力地域・団体 その他

ポスター セブンイレブン (総社市内・倉敷駅前) ゲオ 宮脇書店 TUTAYA 協力地域・団体

その他



シンガーソングライター 森源太か今、伝えたいこと。

人生の楽しさを。
夢を見つける方法を。
自立した人生の素晴らしさを。
本気で生きることの輝きを。
今の自分自身を諦めなくていいということを。

音楽という大好きなことを仕事とし、
毎日を幸せに生きている
一人の大人として。

シンガーソングライター 『森源太』
長崎県出身 年間約160本に登るライブを全国で行っている。
学校からの依頼も多く、歌とトークで多くの学生、保護者、
または教育者等の心に活力を与えている。

将来へ 羽ばたく 学生たち。 彼らをサポートする 大人たち。 なかなか時間が取れなかったり 多感な時期でうまく伝わらなかったり… 色んな方の体験を 聞く・知る・学ぶ。 音楽を通じて 楽しく考える時間を 夏休み最後のイベントに企画しました。 『森源太』さんの ライブトーク講演に ぜひお誘い合わせの上お越し下さい。

> 君の気持ちを大切に 自分らしく 自立した 人生が 送れますように



~NPO法人

心の扉~

~絵画墓集~

テーマ:『今までで一番楽しかったこと』or『一番好きな事』 ライブ当日に学生さんから募集した絵画を展示します。

締 切; 8月10日迄に学校へ提出してください。

~ 参加申し込み ~

裏面に必要事項をご記入の上、FAX又は、QRコードよりお申込下さい。 FAX:0866-94-2262 問い合わせ 090-1011-7512 長谷川



講演での呼びかけ

講演前

どんな活動を行って行く団体なのかの周知と、ひきこもり現状からの呼びかけ

口こみ・・・総社市教育委員会や、学校関係・社会福祉協議会、町のお店や団体 パーソナリティ・・・ホームページやSNS・ビラ・ポスター

講演にて

後援:総社市社会福祉協議会(ワンタッチ)

心の扉からの呼びかけ

- なぜ、ひきこもりが社会問題なのか?※一人一人が考える必要性について
- 発達障害とひきこもりの関係
- ひきこもりの裏には、病気がかくれているケースがことが多いこと
- 夢や希望を持つ意味
- 知る・学ぶということは、生涯学習であるということ
- 身近で起きている事態に気が付くアンテナを持つ、放置しないこと

森源太さんからの呼びかけ

- ひきこもり傾向にあった、自身のおいたちの中で感じていた心理
- 好きなことをみつけることで、自分の可能性を見出すきっかけになる。
- 母親の心理と家庭環境
- 夢を持つ事で、自然に努力へつながる こと
- 音楽でその時の思いを伝える



総社市

ひきこもりのショッチ。 支援センター

あなたのことを忘れていません あなたと一緒に考えます

相談専用

☎ 92-8597

E-mail: soudan@sojasyaKyo.or.jp

ご本人へ ひきこもりの方の多くが焦りや 不安を抱えています。自分で答えが見つからないときは、まず

ご相談ください。一歩踏み出す あなたと一緒に考えます。

誰かに話をすることで気持ち が楽になり、一緒に考えると、問題の整理ができます。ご家 族だけでもご相談ください。



- 専門の相談員が、対応します相談の内容についての秘密は守られます相談は無料です

社会福祉法人 総社市社会福祉協議会

ひきこもり支援センター 句》を今







記念撮影

ローにつながることを参加者に呼び掛けました。 ロコミで市内外から20人が集まってくださったことからも、言葉による伝え方と伝わり方が、いかに大切かということを、改めて感じました。今後も新たな企画を考え、温かいまちづくりへつなげていきたいと思っています。

_{読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します} りを理解することで、 円掛けや導き方のヒントを する楽しみを知ってもらう また、私たちもひきこも 子生や保護者などに、 の輝き」というテーマで ンライターの森源太さんを 気は伝わる!!つながるライ こを企画、提案しました。 市市民提案型事業に「本 だと感じ、平成29年度総 場所の大切さや相談できる 所があることのPRが重 ているひきこもりには、 サポート側に対する 「本気で生きること ー現在、社会問題化し ーク&ライブ講演 皇 ライブをメッセージを伝える森源太さん

ライブの様子 総社市広報 Voice

10月号

アンケートより

イベント自体の感想

- 楽しさの中で、色々考える時間となった。
- 自分の将来を考えるきっかけになった。
- 中学生に聞いてもらいたい
- メッセージ性が強い良い企画だった。
- 本気を語ってくれる人の話をもっと聞きたい。
- ひきこもっていた時を思い出して感動した。
- 自分にもできることはないか、明日から変わろうと思う。

相談より

- 不登校学生の母
- 他国籍の不登校者の友人
- 病気による身体障害があり、ひきこもり傾向 の女性
- 病気による生活環境の変化から、うつになり、 ひきこもってしまった家族
- 精神疾患による生き辛さを抱えた方(発達障害あり)
- 校内でいじめがあり、学校が辛い
- 宗教的な家族の考えについていけない学生

森源太さんへの感想

- 楽しかった・すごく良かった。
- トークが良い!長崎弁で親しみやすく、 心に響いた。
- 源太さんの本気が伝わってきた。
- 歌詞が良かった。好きです。
- 母の言葉に涙が止まらなかった。
- 学校に呼びたい

新たな支援者・協力者

- ・簡単な仕事の提供
- ・スポーツができる環境を提供(バドミントン)
- ・生き辛さを抱えた方たちの支援団体

効果・成果

- 1. 心の扉という団体を知っていただき、理解と協力を得られる事ができた
- 2. 70人の参加者へ、一度の講演で呼びかけることができた
- 3. 現在11件の相談があり、3件を解決に導けた
- 4. 他の団体や、企業とのつながりができ、お互いに協力体制が取れるようになった
- 5. 広報へ、講演終了後の報告として、講演内容を掲載しPRにつなげた
- 6. 講演後、しばらくしてからの相談が増えた
- 7. 総社市は、福祉が進んでいる、あたたかい町だという声を耳にすることが増えた
- 8. SNSからHPへのジャンプでは、更新毎500人以上の観覧数に増えた (SNS⇒facebookのみ)

今後の課題

- 引き続き、ひきこもりや生き辛さを抱えた方への周知と理解を呼びかける
- 環境の変化から、誰でもひきこもりや、うつ状態になる危険性がある為、早期発見・対応の重要性の呼びかけ
- 資格の有無に関わらず、普段の日常でできる支援はあるという気づきを呼びかける
- 未然に防ぎ、うつ状態を作らない為にできることは何かを考え、提供していく
- 関わる場所を増やすことで、相談に繋がりやすく、必要であれば医療・福祉・保健に繋げることができる
- 核家族化の進行・IT(AI等)の進化による、就労スタイルの変化に伴い、起こりうる心の病を考える
- 慌てず、焦らず、じっくり時間をかけて、きっかけから関わり方を個人のニーズに合わせることが重要
- 行政・民間のつなぎをもっとスムーズに行えるよう、関係機関・団体が関わる場を持ち、またそれをPRしていく事が、さらに重要と思われる。(例えば・行政間でも、ひきこもりと不登校の支援場所が違うなど)